

平成30年度介護職員等によるたん吸引等の実施のための研修講義予定表

講義日	大項目	中項目	時間数	講義時間
5月22日 1日目 10:00~17:00	人間と社会 保健医療制度とチーム医療 清潔保持と感染予防	1)個人の尊厳と自立 2)医療の倫理 3)利用者や家族の気持ちの理解	0.5H 0.5H 0.5H	1.5H 10:00~11:30
		1)保健医療に関する制度 2)医行為に関する法律 3)チーム医療と介護職員との連携	1.0H 0.5H 0.5H	2.0H 12:30~14:30
		1)感染予防 2)職員の感染予防 3)療養環境の清潔、消毒法 4)滅菌と消毒	0.5H 0.5H 0.5H 1.0H	2.5H 14:30~17:00
5月29日 2日目 10:00~17:00	健康状態の把握 安全な療養生活	1)身体・精神の健康 2)健康状態を知る項目(バイタルサインなど) 3)急変状態について	1.0H 1.5H 0.5H	3H 10:00~13:00
		2)救急蘇生法① 救急蘇生法②(実技)	2.0H 1.0H	3H 14:00~17:00
6月5日 3日目 10:00~16:30	安全な療養生活 高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論	1)たんの吸引や経管栄養の安全な実施	2.0H	2.0H 10:00~12:00
		1)呼吸のしくみとはたらき 2)いつもと違う呼吸状態 3)たんの吸引とは 4)人工呼吸器と吸引	1.5H 1.0H 1.0H 2.0H	3.5H 13:00~16:30 2.0H 10:00~12:00
6月12日 4日目 10:00~16:30	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論	5)こどもの吸引について 6)吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、同意と説明 7)呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して) 8)たんの吸引により生じる危険、事後の安全確認	1.0H 0.5H 1.0H 1.0H	3.5H 13:00~16:30
		9)急変・事故発生時の対応と事前対策	2.0H	2.0H 10:00~12:00
6月19日 5日目 10:00~16:00	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」実施手順解説	1)たんの吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 3)たんの吸引に伴うケア 4)報告及び記録	1.0H 1.0H 1.0H	3.0H 13:00~16:00
		2)吸引の技術と留意点①	2.0H	2.0H 10:00~12:00 (講義)
		2)吸引の技術と留意点② ★実技練習	3.0H 1.0H	3.0H 13:00~16:00 (実技) 16:00~17:00
7月3日 7日目 10:00~17:00	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論	1)消化器系のしくみとはたらき 2)消化・吸収とよくある消化器の症状 3)経管栄養法とは 4)注入する内容に関する知識 5)経管栄養実施上の留意点 8)経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	1.5H 1.0H 1.0H 1.0H 1.0H 0.5H	3.5H 10:00~14:30 (1H休憩含) 2.5H 14:30~17:00
		1)経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 3)経管栄養に必要なケア 4)報告及び記録	1.0H 1.0H 1.0H	3.0H 10:00~13:00
		9)経管栄養により乗じる危険、注入後の安全確認 10)急変・事故発生時の対応と事前対策	1.0H 1.0H	2.0H 14:00~16:00
		6)子どもの経管栄養について 7)経管栄養に係る感染と予防	1.0H 1.0H	2.0H 16:00~18:00
		◎模擬試験 2)経管栄養の技術と留意点① 2)経管栄養の技術と留意点② ★実技練習・模擬試験結果評価	1.0H 2.0H 3.0H 0.5H	9:30~10:15 10:30~12:30 (講義) 13:30~16:30 (実技) 16:30~17:00
7月19日	講義予備日	※天候等により開講できなかった日等のための予備日	未定	
7月24日	筆記試験 50問		90分	9:50~11:30 オリテ9:50 試験10:00
7月26日	筆記試験 補講		120分	午前
	筆記試験 予備日		90分	午後

講義日	大項目	中項目	時間数	講義時間
7月31日 10日目 (演習及び 実技試験)	①口腔内の喀痰吸引 ②鼻腔内の喀痰吸引 ③気管カニューレ内部の喀痰吸引	①口腔内吸引5回以上 ②鼻腔内吸引5回以上 ③気管カニューレ内部の吸引5回以上		10:00~17:00頃(1H休憩含) ※終了時間延長の可能性あり 演習各5回以上 実技試験
8月7日 11日目 (演習及び 実技試験)	④胃ろう又は腸ろうによる経管栄養 ⑤経鼻経管栄養 ⑥救急蘇生法(済) ⑦人工呼吸器装着者への喀痰吸引	④胃ろう又は腸ろうによる経管栄養5回以上 ⑤経鼻経管栄養5回以上		10:00~17:00頃(1H休憩含) ※終了時間延長の可能性あり 演習各5回以上 実技試験
8月9日	演習および実技試験 予備日 ※実技試験 補講日		未定	未定

実地研修	①口腔内の喀痰吸引	10回以上	各施設
	②鼻腔内の喀痰吸引	20回以上	
③気管カニューレ内部の喀痰吸引	20回以上		
④胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回以上		
⑤経鼻経管栄養	20回以上		
⑥人工呼吸器装着者への喀痰吸引	必要な場合、別途実地研修		
	実技試験	各項目ごとに評価	

- ※青字 吸引に関する講義
- ※紫字 吸引に関する実技
- ※オレンジ字 胃ろうに関する講義
- ※緑字 胃ろうに関する実技
- ※ピンク字 演習及び実技試験